

ベンチアバリカルブイソプロピル・マンゼブ水和剤 カンパネラ水和剤	取扱メーカー： クミカ 原体メーカー： クミカ、セレクサアグリ
成分： ベンチアバリカルブイソプロピル〔アミノ酸アミドカーバメート系〕…3.75% マンゼブ〔有機硫黄 PRTR・1種〕…70.0% その他 PRTR 該当成分： ヘキサメチレンテトラミン〔PRTR・1種〕…1.7%	性状： 淡黄色水和性粉末45 μ m以下 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】……………

- べと病・疫病に対して安定した防除効果を示し、ベンチアバリカルブイソプロピルによってべと病・疫病に対して治療活性を示す。
- 幅広い病害に効果を示すマンゼブを含有しているため、各種作物病害との同時防除が期待でき、ぶどうではべと病に加えて晩腐病・黒とう病の同時防除が可能である。
- 浸達性と浸透移行性を有し、高い耐雨性を示す。
- 作用点の異なる2つの有効成分により薬剤耐性菌の発達リスクを抑える。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- ぶどうに使用する場合、果粉溶脱防止のためあずき大までが散布適期である。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液との混用はさける。
- ボルドー液との7日以内の近接散布は薬害を生じるおそれがあるのでさける。
- 極端な高温多湿条件下では、軟弱幼苗に薬害のおそれがあるので注意する。
- あんずに対して薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合はかからないように注意する。

【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用方法】

作物名	適用病害名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	ベンチアバカルブイソプロ ピルを含む農薬の総使用回数	マンゼブを含む 農薬の総使用回数		
ぶ ど う	晩腐病 黒とう病 べと病	1000 倍	200～ 700 ℓ	45日前 まで	2回以内	散布	3回以内	2回以内		
きゅうり	褐斑病 べと病		100～ 300 ℓ	前日まで	3回以内			3回以内		
メ ロ ン	べと病			7日前まで	5回以内		5回以内	5回以内		
す い か	褐色腐敗病			21日前 まで	2回以内			7回以内		
かぼちゃ	疫病 べと病			前日まで	3回以内		2回以内			
ト マ ト				7日前まで			5回以内	10回以内 (無人航空 機散布は3 回以内)		
ばれいしょ	疫病	750～ 1000 倍		30日前 まで	1 回		3回以内	1 回		
はくさい	べと病			14日前 まで	3回以内		2回以内	3回以内		
キャベツ				7日前まで			3回以内			
ね ぎ	べと病 黒斑病									
たまねぎ	べと病						5回以内			